

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第1区分
 【発行日】令和6年7月23日(2024.7.23)

【国際公開番号】WO2022/018573
 【出願番号】特願2022-538488(P2022-538488)

【国際特許分類】

H 0 1 M 10/04(2006.01)
 H 0 1 M 10/052(2010.01)
 H 0 1 M 10/0568(2010.01)
 H 0 1 M 10/058(2010.01)
 H 0 1 M 10/0567(2010.01)
 H 0 1 M 4/62(2006.01)
 H 0 1 M 50/105(2021.01)

10

【F I】

H 0 1 M 10/04 Z
 H 0 1 M 10/052
 H 0 1 M 10/0568
 H 0 1 M 10/058
 H 0 1 M 10/0567
 H 0 1 M 4/62 Z
 H 0 1 M 50/105

20

【手続補正書】

【提出日】令和6年7月12日(2024.7.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

30

【特許請求の範囲】

【請求項1】

外装フィルム上に複数の積層体を並べ、
 前記積層体に対して電解質を滴下し、
 減圧下で封止した後、前記外装フィルムを分断して、二次電池を個々に分離する二次電池の作製方法であり、
 前記積層体は、正極、セパレータ、及び負極のうち、少なくとも二以上である二次電池の作製方法。

【請求項2】

請求項1において、
 前記積層体は、前記外装フィルムに包まれるように収納する二次電池の作製方法。

40

【請求項3】

請求項1または請求項2において、前記電解質は、フッ素を含む二次電池の作製方法。

【請求項4】

請求項1乃至3のいずれか一において、前記電解質は、イオン液体を含む二次電池の作製方法。

【請求項5】

第1の外装フィルム上に正極を配置し、
 前記正極に第1の電解質を滴下し、
 前記正極上にセパレータを配置し、

50

前記セパレータに第2の電解質を滴下し、
前記セパレータ上に負極を配置し、
前記負極に第3の電解質を滴下し、
前記正極、前記セパレータ、及び前記負極の積層体を減圧下に配置し、
前記積層体を間に挟んで前記第1の外装フィルムと第2の外装フィルムを用いて封止する二次電池の作製方法。

【請求項6】

請求項1乃至5のいずれか一において、前記正極、または前記負極のいずれか一または複数は、グラフェンを含む二次電池の作製方法。

【請求項7】

請求項1乃至6のいずれか一において、前記正極は、正極集電体の一方の面または両面に正極活物質層を有する二次電池の作製方法。

【請求項8】

請求項1乃至7のいずれか一において、前記負極は、負極集電体の一方の面または両面に負極活物質層を有する二次電池の作製方法。

10

20

30

40

50